


様式3

「地域の良好な景観資源」リスト		5	日高振興局
		4	浦河町
No.	名称	写真	説明
1	浦河サラブレッドロード		全国有数の競走馬生産地である町内には、自然豊かな牧歌的な風景が広がっています。特に、日高幌別川流域の幌別地区と元浦川流域の荻伏地区は、見渡す限りの大牧場地帯でサラブレッドロードの別名で親しまれています。(浦河町字富里、字瑞穂、字姉茶、字野深、字西幌別、字杵臼)
2	優駿さくらロード(西舎桜並木)		優駿の里公園の入口から、約3kmにわたり1,000本を超えるエゾヤマザクラが道路の両側に立ち並んでいます。毎年桜の季節になると、まさに桜のトンネルが訪れる人々の目を楽しませてくれます。(浦河町字西舎)
3	浦河ダム・うらら湖		向別川上流にある治水対策を目的に建設された重力コンクリート式ダムで、昭和59年の着工から15年の歳月をかけ平成11年に竣工しました。このダムによってできたうらら湖では、釣り、カヌーなどレジャー・スポーツを楽しむことができ、町民の憩いの場として利用されています。(浦河町字上向別)
4	日高山脈襟裳十勝国立公園		北海道の背骨といわれる雄大な日高山脈の山並み、襟裳岬から広尾町にかけて続く海岸線一帯、花の名山として知られるアポイ岳とその周辺で構成される自然公園です。日本を代表する傑出した自然の風景地として2024年6月に国立公園に指定されました。(浦河町字上杵臼)
5	五色溪谷		日高と十勝を結ぶ、天馬街道(国道236号)沿いにある、人気の紅葉スポットです。五色というその名のとおり、様々な色が鮮やかに秋を彩ります。(浦河町字上杵臼)

「地域の良好な景観資源」リスト		5	日高振興局
		4	浦河町
No.	名称	写真	説明
6	JRA日高総合育成調教施設		世界に通用する馬づくりを目指し、JRA（日本中央競馬会）によって建設された軽種馬のトレーニング施設です。東京都渋谷区に匹敵する総面積1,500haの敷地内には、イギリスのニューマーケット、フランスのシャンティなどに匹敵する広大なグラス（草地）馬場を中心に、世界にも例を見ない屋内1000m直線馬場などの施設が整備されています。（浦河町字西舎）
7	うらかわ優駿ビレッジAERU（優駿の里公園）		「サラブレッド観光と乗馬の町」の観光拠点施設です。約107haの敷地には、町民の憩いの場や、都市と農漁村の交流のための様々な体験施設が整備されています。特に乗馬は、馬の町浦河にふさわしく、初級者から上級者まで楽しめる豊富なメニューが用意されています。（浦河町字西舎141-40）
8	赤心社記念館		明治21年に、北海道開拓団である赤心社（現赤心株式会社）が行った農耕・牧畜・樹芸・養蚕・商業など諸事業の事務所として、現荻伏駅前に設置されました。大正7年、赤心社事務所は旧荻伏村に寄付され、公会堂や荻伏村役場庁舎として活用された後、現在は赤心社記念館として現在に至っています。（浦河町荻伏町15）
9	長寿桜		自生か植栽かは不明ですが、「明治40年（1907年）の旧種馬牧場開設以後に観賞木として一帯に植栽された」と、当時の植樹台帳等に記されており、植栽されたものであれば100年を越える古木。オオヤマザクラのうち濃い赤の花色の『ベニヤマザクラ』。2本に分かれた双幹木であることも特徴。毎年この桜を訪れ、幹を抱きパワーをもらって長生きしたという言い伝えから長寿桜と呼ばれるようになっていきます。（浦河町字西舎）
10	百年桜		自生か植栽かは不明ですが、「明治40年（1907年）の旧種馬牧場開設以後に観賞木として一帯に植栽された」と、当時の植樹台帳等に記されており、100年を越える古木。幹の太さは道内でも上位。長寿桜より数日早く開花します。螺旋状にねじれた幹枝は古木の特徴です。枝はりには15mにも及び満開時にはまさに春爛漫の名桜です。（浦河町字西舎）

様式3

「地域の良好な景観資源」リスト		5	日高振興局
		4	浦河町
No.	名称	写真	説明
11	オバケ桜		<p>明治40年(1907年)の旧種馬牧場開設以後に観賞木として一帯に植栽されたことが、当時の植樹台帳に記されていることから、植栽されたものであったとしても80年を越えていると推定されます。最も特質すべきは幹の太さで、幹周は北海道一を誇っており、枝張りは四方に約10mと良形を保ちそびえ立っております。しかし、通常立ち入ることができないロケーションのため知る人ぞ知る名木となっております。名称の由来は、近くを流れる『オバケ川』から由来しておりJRA日高育成牧場によって名付けられました。その名のおりまさにモンスター級の巨木といえるでしょう。(浦河町字西舎)</p>

様式4

「主要な展望地」リスト		5	日高振興局
		4	浦河町
No.	名称	写真	説明
1	オロマップ展望台		日高と十勝を結ぶ天馬街道(国道236号)沿いにある展望台です。天気の良い日は海まで見渡せ、眼下に広がる牧場風景(サラブレッドロード)は感動的です。中でも太陽が沈む時間帯はとても美しい夕景を見ることができます。(浦河町字上杵臼)
2	浦河ダム駐車場広場		浦河ダムによってできたうらら湖を一望することができます。(浦河町字上向別)
3	五色橋		日高と十勝を結ぶ、天馬街道(国道236号)にかかる五色橋付近では、五色渓谷の紅葉を楽しめます。(浦河町字上杵臼)
4	翠明橋公園		日高と十勝を結ぶ天馬街道(国道236号)沿い、野塚トンネルの手前に架けられた翠明橋のたもとにある公園です。駐車場とトイレや休憩所を備えてあるので、ドライブ途中の休憩に利用されています。また、日高山脈が目の前にあることから大自然の景色が素晴らしく、夏の新緑や秋の紅葉(五色渓谷)を楽しむことができます。(浦河町字上杵臼)
5	JRA展望台		世界一流レベルの軽種馬調教施設である、JRA日高育成総合施設が一望できます。開設期間中は自由に利用できます。(浦河町字西舎)